



おくの

牛久市立奥野小学校

学校だより No.11

発行日 H28.3.14



学校だよりのカラー版はホームページで御覧頂けます。

ご協力ありがとうございました！

本年度、奥野小学校は、小規模校の特色を生かした学校づくりに邁進してまいりました。奥野は確実に変わってきています。4月当初には「夢物語」と思っていたことも、次々に現実となっています。これも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力があったからこそだと思っております。

この流れは、平成28年度になっても変わりません。これからも、奥野小の教育にご期待ください。学校だより「おくの」No.11では、一年間の行事を写真で振り返ります。



日曜奥野カッパ塾（折り紙教室）



日曜奥野カッパ塾
（読み聞かせ＆音楽コンサート）



サマーナイトフェスティバル



NPO アサザ基金と環境学習



奥野っ子ステージ（英語劇）



奥野っ子ステージ
（わたしたちの宝物）



奥野地区市民運動会



中学生による読み聞かせ



全校イングリッシュタイム

常総市立石毛小学校より感謝のお手紙が届きました

9月10日の鬼怒川決壊で大規模な水害に見舞われた常総市のために、計画委員の5・6年生が自主的に募金を呼びかけました。集まった募金を送金したところ、先日、常総市立石毛小学校より感謝のお手紙が届きました。ここに文面を全て紹介します。

奥野の子ども達の自主性には、本当に関心されました。「人を思いやり、進んで行動にうつす」ことがしっかりと身についています。

議員さんが視察に来ました

3月11日(金)、牛久市議会議員の皆様が、本校に視察に来ました。イングリッシュルームの様子を見ていただ

いたり、本校の取り組みについて説明させていただいたりしました。

このときに使った説明資料は、奥野小HPにアップしてあります。奥野小の取り組みについて、よく分かるようになっていきます。ぜひ、ごらんください。



この度の常総市を襲った水害に際しましては、ご厚情あふれるあたりかにお言葉、お見舞い、励ましを賜り、心より御礼申し上げます。テレビなどで報じられたとおり、本市は、大きな被害を受けております。石下小学校でも、学校周辺には、汚泥がたまり、敷地内は濁流に飲み込まれました。グラウンドには、たくさんさんの汚泥がたまり、使用困難となりました。幸いなことに、床上には浸水せず、校舎は使うことができています。子供たちは、グラウンドが使えずに不便をしておりますが、地域の方々のお力により、グラウンドが復旧し、子供たちの笑顔が見え始めてまいりました。

今、常総市は災害のショックから立ち直り、市民全員が一人ひとりで通常に戻るべく努力しております。二月六日には、運動会で披露することができなかった鼓笛隊やダンスを地域の方々へ披露することができました。

本来ならば、直接お会いしてご挨拶申し上げたいところですが、ご報告がたがた常総市を代表して、お見舞いの御礼といたします。

二月二十五日

常総市立石毛小学校 校長 豊田 幸裕

6年生がスカイプを行いました

2月23日(火)、6年生がオレンジ市の学校とスカイプで交流しました。オレンジ市は片言の日本語で、こちらは片言の英語で始まった交流も、いつの間にか身振り手振りを交えて、大盛り上がりになりました。この様子は、牛久市HP内の「指導課ブログ」でも紹介されています。そちらもぜひごらんください。



全15ページの資料です。

